

第7回 定時総会議案書

日 時 平成30年5月25日（金）

会 場 武雄センチュリーホテル



公益社団法人 武雄 法 人 会



総会記念講演会



演 題

だから日本は素晴らしい、
世界があこがれるこの国に暮らして

講 師

ケント・ギルバート (Kent Gilbert)
米カリフォルニア州弁護士・タレント

ケント・ギルバート氏プロフィール

1952年、米国アイダホ州生まれ、ユタ州育ち。
71年、米ブリガムヤング大学在学中に19歳で初来日。83年、テレビ番組『世界まるごとHOWマッチ』にレギュラー出演し、一躍人気タレントとなる。近年は企業経営や講演、執筆活動も行う。読売テレビ系『そこまで言って委員会NP』、DHCシアター『真相深入り! 虎ノ門ニュース』などで、「国が国民を守れない憲法9条こそが憲法違反」などの大胆な発言が話題になる。

法人会の基本的指針

法人会は

よき経営者をめざすものの団体として

会員の積極的な自己啓蒙を支援し

納税意識の向上と

企業経営および社会の

健全な発展に貢献します

よき経営者の指針

- ① 経営者としての責務を果たすため自己研鑽に努める。
- ② 企業の健全な維持発展を図る。
- ③ 従業員が安心して働けるよう職場環境を整える。
- ④ 従業員教育と経営者育成に努める。
- ⑤ 良質の製品、商品、サービスを通じて社会に寄与する。
- ⑥ 適正な納税を通じて社会に寄与する。
- ⑦ 地域の一員として社会の発展に寄与する。

めざします 企業の繁栄と社会への貢献

定 時 総 会 次 第

第1部 第7回 定 時 総 会

- 1、
- 2、
- 3、
- 4、
- 5、
- 6、
- 7、
- 8、
- 9、
- 10、
- 11、

第2部 記 念 講 演 会

第3部 会 員 の 集 い

15時～

16時15分～

18時～

第1号議案 平成29年度 決算報告承認の件

貸 借 対 照 表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	56,682	41,912	14,770
預 金	3,882,237	2,875,960	1,006,277
未 収 金	0	153,000	△ 153,000
【流 動 資 産 合 計】	3,938,919	3,070,872	868,047
2. 固 定 資 産			
(1)基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
【基 本 財 産 合 計】	5,000,000	5,000,000	0
(2)特定資産			
周年行事引当資産	2,200,000	2,200,000	0
減価償却引当資産	268,746	268,746	0
【特 定 資 産 合 計】	2,468,746	2,468,746	0
(3)その他の固定資産			
構築物(野立看板 一基)	0	0	0
【その他の固定資産合計】	0	0	0
【固 定 資 産 合 計】	7,468,746	7,468,746	0
【資 産 合 計】	11,407,665	10,539,618	868,047
II. 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
預 り 金	235,182	133,552	101,630
【流 動 負 債 合 計】	235,182	133,552	101,630
2. 固 定 負 債			
【固 定 負 債 合 計】	0	0	0
【負 債 合 計】	235,182	133,552	101,630
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	11,172,483	10,406,066	766,417
(うち基本資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,468,746)	(2,468,746)	(0)
【正 味 財 産 合 計】	11,172,483	10,406,066	766,417
【負債及び正味財産合計】	11,407,665	10,539,618	868,047

※付属明細書は財務諸表の注記に記載しているので省略

正味財産増減計算書（総括表）

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,330	1,251	79	
基本財産受取利息	1,330	1,251	79	500 万円に対し預金利息
特定資産運用益	617	419	198	
特定資産受取利息	617	419	198	特定預金利息
受取会費	8,106,500	8,043,000	63,500	
正会員受取会費	7,975,000	7,955,000	20,000	年会費収入
賛助会員受取会費	131,500	88,000	43,500	〃
事業収益	1,630,000	1,741,000	△ 111,000	
研修事業収益	0	0	0	
広報事業収益	110,000	80,000	30,000	広告料
福利厚生事業収益	308,000	0	308,000	
会員親睦事業収益	1,212,000	1,661,000	△ 449,000	会員交流会費
受取補助金	13,971,200	13,521,700	449,500	
受取全法連助成金	300,000	150,000	150,000	全法連より
受取全法連補助金振替額	12,719,200	12,285,700	433,500	全法連より助成金
受取県連補助金	952,000	1,086,000	△ 134,000	県連より補助金
受取負担金	312,000	318,000	△ 6,000	
青年・女性部会負担金	312,000	318,000	△ 6,000	青年・女性部会年会費
雑収益	1,338,047	957,959	380,088	
受取利息	47	79	△ 32	預金利息
雑収益	1,338,000	957,880	380,120	厚生・組織部門褒賞金・祝金・会議時当日会費等
経 常 収 益 計	25,359,694	24,583,329	776,365	
(2) 経 常 費 用				
1. 事業費	18,748,115	17,557,091	1,191,024	
役員報酬	3,363,000	3,363,000	0	(従事割合)
給料手当	2,580,349	2,451,149	129,200	(従事割合)
福利厚生費	865,234	943,266	△ 78,032	職員法定福利費他(従事割合)
会議費	3,406,020	3,127,581	278,439	各委員会、会員交流会他
旅費交通費	2,085,018	1,885,998	199,020	業務に係る旅費・講師旅費(従事割合)
通信運搬費	850,716	800,317	50,399	研修案内等(従事割合)
減価償却費	0	2,850	△ 2,850	野立看板償却(従事割合)
消耗品費	481,382	303,257	178,125	コピー用紙・封筒他(従事割合)
水道光熱費	117,912	109,283	8,629	事務所に係る電気・ガス・水道料(従事割合)
図書印刷費	323,892	131,482	192,410	各種案内・資料等印刷(従事割合)
広報誌発行費	393,984	393,984	0	広報誌発行印刷等
諸謝金	1,764,387	1,865,735	△ 101,348	講師に対する講演料等の謝礼金
修繕費	0	27,907	△ 27,907	パソコン修理代
支払負担金	22,800	22,800	0	各種団体との共催事業に係る負担金
事務委託費	68,400	68,400	0	商工会等への業務委託費(従事割合)
会場費	339,270	326,950	12,320	研修会等に係る会場費・機器使用料
記念品費	783,883	572,503	211,380	各事業に関する記念品・粗品等
リース料	382,786	356,194	26,592	コピー機・パソコン他のリース料(従事割合)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
賃借料	541,728	541,728	0	事務所・駐車場等の賃借料(従事割合)
支払手数料	172,618	166,811	5,807	会費自振手数料・銀行振込手数料他(従事割合)
雑費	204,736	95,896	108,840	ジャンパークリーニング代他(従事割合)
2. 管理費	5,845,162	5,782,234	62,928	
役員報酬	1,062,000	1,062,000	0	(従事割合)
給料手当	814,847	774,047	40,800	(従事割合)
福利厚生費	273,231	297,873	△ 24,642	(従事割合)
会議費	1,070,972	856,957	214,015	総会・各種会議等会員交流会他
旅費交通費	389,982	543,776	△ 153,794	(従事割合)
通信運搬費	238,345	283,018	△ 44,673	(従事割合)
減価償却費	0	900	△ 900	(従事割合)
消耗品費	152,016	95,765	56,251	(従事割合)
水道光熱費	37,236	34,511	2,725	(従事割合)
図書印刷費	204,940	182,421	22,519	(従事割合)
広報誌発行費	124,416	124,416	0	(従事割合)
諸謝金	337,280	342,720	△ 5,440	顧問税理士報酬
修繕費	0	8,813	△ 8,813	(従事割合)
支払負担金	496,500	507,900	△ 11,400	県連会費(青年・女性部会含む)他
事務委託費	21,600	21,600	0	(従事割合)
会場費	101,760	97,200	4,560	諸会議に係る会場費
渉外慶弔費	59,150	126,279	△ 67,129	役員等の慶弔費
リース料	120,879	112,482	8,397	(従事割合)
賃借料	171,072	171,072	0	(従事割合)
支払手数料	54,511	52,678	1,833	(従事割合)
雑費	114,425	85,806	28,619	(従事割合)
経 常 費 用 計	24,593,277	23,339,325	1,253,952	
当 期 経 常 増 減 額	766,417	1,244,004	△ 477,587	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除減損失	0	291,875	△ 291,875	
構築物除却損	0	291,875	△ 291,875	
経 常 外 費 用 計	0	291,875	△ 291,875	
当期経常外増減額	0	△ 291,875	291,875	
当期一般正味財産増減額	766,417	952,129	△ 185,712	
一般正味財産期首残高	10,406,066	9,453,937	952,129	
一般正味財産期末残高	11,172,483	10,406,066	766,417	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	12,719,200	12,285,700	433,500	
受取全法連助成金	12,719,200	12,285,700	433,500	
一般正味財産への振替額	△ 12,719,200	△ 12,285,700	△ 433,500	
一般正味財産への振替額	△ 12,719,200	△ 12,285,700	△ 433,500	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	11,172,483	10,406,066	766,417	

正味財産増減計算書内訳表

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	小 計	他 1	他 2	小 計		
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	1,330	0	0	0	0	1,330
基本財産受取利息	0	0	1,330	0	0	0	0	1,330
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	617	617
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	617	617
受取会費	0	0	810,650	0	0	2,837,275	4,458,575	8,106,500
正会員受取会費	0	0	797,500	0	0	2,791,250	4,386,250	7,975,000
賛助会員受取会費	0	0	13,150	0	0	46,025	72,325	131,500
事業収益	50,600	25,300	75,900	309,100	1,218,600	1,527,700	26,400	1,630,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
広報事業収益	50,600	25,300	75,900	1,100	6,600	7,700	26,400	110,000
福利厚生事業収益				308,000	0	308,000	0	308,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	1,212,000	1,212,000	0	1,212,000
受取補助金等	0	0	12,919,200	0	150,000	150,000	902,000	13,971,200
受取全法連補助金振替額	0	0	12,719,200	0	0	0	0	12,719,200
受取全法連助成金	0	0	0	0	150,000	150,000	150,000	300,000
受取県連補助金	0	0	200,000	0	0	0	752,000	952,000
受取負担金	0	0	0	0	312,000	312,000	0	312,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	312,000	312,000	0	312,000
雑収益	0	0	0	566,000	325,000	891,000	447,047	1,338,047
受取利息	0	0	0	0	0	0	47	47
雑収益	0	0	0	566,000	325,000	891,000	447,000	1,338,000
経 常 収 益 計	50,600	25,300	13,731,180	875,100	2,005,600	2,837,275	5,834,639	25,359,694
(2) 経常費用								
事業費	8,839,073	5,187,977	14,027,050	923,368	3,797,697	4,721,065	0	18,748,115
役員報酬	2,035,500	1,017,750	3,053,250	44,250	265,500	309,750	0	3,363,000
給与手当	1,561,790	780,895	2,342,685	33,952	203,712	237,664	0	2,580,349
福利厚生費	523,694	261,847	785,541	11,385	68,308	79,693	0	865,234
会議費	758,582	114,964	873,546	164,778	2,367,696	2,532,474	0	3,406,020
旅費交通費	733,908	398,324	1,132,232	551,008	401,778	952,786	0	2,085,018
通信運搬費	529,242	288,766	818,008	4,673	28,035	32,708	0	850,716
消耗品費	291,363	145,681	437,044	6,334	38,004	44,338	0	481,382
水道光熱費	71,368	35,684	107,052	1,551	9,309	10,860	0	117,912
図書印刷費	275,878	48,014	323,892	0	0	0	0	323,892
広報誌発行費	238,464	119,232	357,696	5,184	31,104	36,288	0	393,984
諸謝金	508,611	1,225,776	1,734,387	0	30,000	30,000	0	1,764,387
支払負担金	22,800	0	22,800	0	0	0	0	22,800
事務委託費	41,400	20,700	62,100	900	5,400	6,300	0	68,400
会場費	177,270	162,000	339,270	0	0	0	0	339,270
記念品費	269,698	180,455	450,153	83,000	250,730	333,730	0	783,883
リース料	231,686	115,843	347,529	5,037	30,220	35,257	0	382,786
賃借料	327,888	163,944	491,832	7,128	42,768	49,896	0	541,728
支払手数料	104,479	52,240	156,719	2,271	13,628	15,899	0	172,618
雑費	135,452	55,862	191,314	1,917	11,505	13,422	0	204,736
管理費	0	0	0	0	0	0	5,845,162	5,845,162
役員報酬	0	0	0	0	0	0	1,062,000	1,062,000
給与手当	0	0	0	0	0	0	814,847	814,847
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	273,231	273,231
会議費	0	0	0	0	0	0	1,070,972	1,070,972
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	389,982	389,982
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	238,345	238,345
消耗品費	0	0	0	0	0	0	152,016	152,016
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	37,236	37,236
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	204,940	204,940
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	124,416	124,416
諸謝金	0	0	0	0	0	0	337,280	337,280
支払負担金	0	0	0	0	0	0	496,500	496,500
事務委託費	0	0	0	0	0	0	21,600	21,600
会場費	0	0	0	0	0	0	101,760	101,760
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	59,150	59,150
リース料	0	0	0	0	0	0	120,879	120,879
賃借料	0	0	0	0	0	0	171,072	171,072
支払手数料	0	0	0	0	0	0	54,511	54,511
雑費	0	0	0	0	0	0	114,425	114,425
経 常 費 用 計	8,839,073	5,187,977	14,027,050	923,368	3,797,697	4,721,065	5,845,162	24,593,277
当期経常増減額	△8,788,473	△5,162,677	13,731,180	△48,268	△1,792,097	2,837,275	△10,523	766,417
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産減損失							0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△8,788,473	△5,162,677	13,731,180	△48,268	△1,792,097	2,837,275	△10,523	766,417
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	10,406,066	10,406,066
一般正味財産期末残高	△8,788,473	△5,162,677	13,731,180	△48,268	△1,792,097	2,837,275	10,395,543	11,172,483
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	12,719,200	0	0	0	0	12,719,200
受取全法連助成金	0	0	12,719,200	0	0	0	0	12,719,200
一般正味財産への振替額	0	0	△12,719,200	0	0	0	0	△12,719,200
当期指定正味財産増減額	0	0	△12,719,200	0	0	0	0	△12,719,200
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III. 正味財産期末残高	△8,788,473	△5,162,677	13,731,180	△48,268	△1,792,097	2,837,275	10,395,543	11,172,483

平成29年度 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却を実施する。

(2)消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

(3)その他

特になし

2. 会計方針の変更

特になし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5, 000, 000	0	0	5, 000, 000
小 計	5, 000, 000	0	0	5, 000, 000
特定資産				0
周年行事引当資産	2, 200, 000	0	0	2, 200, 000
減価償却引当資産	268, 746	0	0	268, 746
小 計	2, 468, 746	0	0	2, 468, 746
合 計	7, 468, 746	0	0	7, 468, 746

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5, 000, 000	－	(5, 000, 000)	－
小 計	5, 000, 000	－	(5, 000, 000)	－
特定資産				
周年行事引当資産	2, 200, 000	－	(2, 200, 000)	－
減価償却引当資産	268, 746	－	(268, 746)	－
退職給付引当資産	0	－	－	(0)
小 計	2, 468, 746	(0)	(2, 468, 746)	(0)
合 計	7, 468, 746	(0)	(7, 468, 746)	(0)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	(一社) 佐賀県法人会連合会	0	952, 000	952, 000	0	一般正味財産
全法連補助金	(公財) 全国法人会連合会	0	300, 000	300, 000	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金	(公財) 全国法人会連合会	0	12, 719, 200	12, 719, 200	0	一般正味財産
合 計		0	13, 971, 200	13, 971, 200	0	

6. 担保に供している資産

特になし

7. 重要な後発事象

特になし

8. その他

特になし

財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現 金	手持保管	運転資金として	56, 682	
	預 金	普通預金	運転資金として		
		佐賀銀行武雄支店		2, 218, 573	
		” ”		280, 615	
		佐賀共栄銀行武雄支店		108, 193	
		九州ひぜん信用金庫本店営業部		197, 645	
		” 宮野町支店		779, 033	
		佐賀西信用組合武雄支店		221, 449	
		佐賀県農業協同組合武雄支所		76, 729	
		(小計)		3, 882, 237	
流動資産合計				3, 938, 919	
(固定資産) 基本財産	預 金	定期預金	公益目的保有財	2, 000, 000	
		佐賀銀行武雄支店	益を公益事業の	1, 000, 000	
		九州ひぜん信用金庫本店営業部	財源として使用	2, 000, 000	
		佐賀西信用組合武雄支店	している		
		(小計)		5, 000, 000	
	特定資産	定期預金	九州ひぜん信用金庫本店営業部		800, 000
			佐賀西信用組合武雄支店		1, 400, 000
			九州ひぜん信用金庫宮野町支店		268, 746
			(小計)		2, 468, 746
固定資産合計				7, 468, 746	
資 産 合 計				11, 407, 665	
(流動負債)	預り金	社会保険事務所	社会保険料	194, 502	
		税務署	源泉税	40, 680	
		(小計)		235, 182	
流動負債合計				235, 182	
固定負債合計				0	
負 債 合 計				235, 182	
正 味 財 産				11, 172, 483	
負債及び正味財産合計				11, 407, 665	

監 査 報 告 書

平成 30 年 4 月 1 9 日

公益社団法人 武雄法人会
会長 馬 渡 洋 三 殿

監 事 桑 原 泰 蔵
監 事 柏 森 久
監 事 山 口 直 孝

私ども監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、公益社団法人に関する法律第 99 条及び同法第 124 条に基づき、その方法及び結果について下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の实地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第2号議案 役員の交替的変更承認の件

平成30年度 役員の交替的変更

新役職	旧役職	氏名	法人名
辞任	理事	上野 啓一	祐徳薬品工業（株）
理事		吉武 浩幸	〃

第3号議案 その他

平成30年度定時総会報告事項

 公益社団法人 武雄法人会

「平成29年度事業報告書」

（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）

◆事業活動の基本方針

武雄法人会は公益法人化 7 年目となる平成 29 年度も、地域における「税のオピニオンリーダー」として「よき経営者をめざすものの団体」を標榜すると共に、「会員の積極的な自己啓発を支援」し、「納税意識の高揚・向上」と「企業経営および地域社会の健全な発展に貢献する」という基本方針に則り、親会はもとより、青年部・女性部会の活動をより活性化させ、会員と関係団体さらには地域の皆様と協力・連携して各種事業活動を遂行してまいりました。

公益法人格としての社会的な立場に留意しつつも、会員組織としての二面性にも配慮しつつ活動を行いました。

とりわけ全国的にも、また県内においても会員数の減少に歯止めがかからぬ中、法人会の存在意義の根底から深く掘り下げ、会員のメリットの追及に力点を置いた活動にも腐心してまいりました。

その結果、4 年連続して今期も会員数の増強を達成することが出来ました。次年度も引き続き常に武雄法人会の設立理念を根底に見据え、日々の地道な活動に邁進してまいりたいと思います。

◆主な事業報告

I，公益目的事業関係

1，税知識の普及を目的とする事業（公 1）

小学生の頃より「税」に親しんで理解を深めて貰おうと、当会青年部・女性部会員で構成される社かい貢献プロジェクトを中心に、毎年武雄税務署管内の小学校の 6 年生を対象とした租税教室を開催しています。

今年度は平成 29 年 12 月から 30 年 1 月にかけて、嬉野市立轟小学校(32 名)、武雄市立山内西小学校(33 名)、白石町立有明西小学校(25 名)、鹿島市立古枝小学校(40 名)の 4 校で合計 130 名の児童を対象に夫々開催致しました。租税教室は税務署で「租税教室講師養成研修会」を受講した(今年度は 4 名が受講)青年部の租税教育活動委員会会員の授業主導の下、アニメなども教材に使いながら、税で支えられている社会の仕組みを判り易く教えるものです。また教材として全法連が作成した税の啓発用漫画冊子「タックスファンドとけんた君」を、実施した 4 校の児童に配布、さらに武雄税務署にも租税教室のテキストとして 2500 冊を配布致しました。

さらに、女性部会が主体となって開催する「税に関する絵はがきコンクール」を上記の4校で実施、合計116点の作品応募が寄せられました。

例年通りに、武雄税務署署長様、統括官様、親会会長、女性部、青年部の会員さんと、外部の学識経験者を交え、厳正な審査の結果、各小学校毎に最優秀作品1点、武雄税務署署長賞1点、優秀作品2点を選出し、最優秀作品は県連審査会を経て九州北部法人会連合会で審査を受けました。それぞれの小学校の入賞作品については、女性部・青年部から会員が出席して校長室等で表彰式を行い、賞状と記念品を贈らせて頂きました。さらに優秀作品については対象となった小学校の近くの金融機関、郵便局、学校等に約1か月ほど掲示をさせて頂きました。

また管内中学3年生を対象とした「税の作文コンクール」につきましては、納税貯蓄組合連合会のサポート役として青年部・女性部が手分けしてあたり、事前準備としての管内中学19校に応募の原稿用紙を配布して、作品応募を依頼、夏休み終了後に16校から全852の作品を集めました。大会としましては青年部・女性部会の社会貢献プロジェクト委員会委員により、例年通りに中間審査のお手伝いを致しました。

2、税務知識の高揚を目的とする事業(公2)

(1)税務研修会

税務知識の習得は企業における、よりよき経営の必須条件であるばかりでなく、正しい申告納税制度を推進させることにも寄与する大切な仕事であることから、年に一回の割合で、武雄税 署と共催で、「新設法人説明会」を開催しています。平成29年度は22社のご参加を頂きました。新設法人に対する法人会計の説明をDVD等で行いましたが、大会への入会アプローチが今後の課題として残り、次年度はさらに相応しい取り組みを行いたいと思います。

また武雄税務署法人課税部門のご協力を得て、四半期に一度の頻度で「決算事務説明会」を開催しており、平成29年度は会員企業106名、非会員企業45名、合計151名の参加を頂きました。大会よりその際には全法連が策定した「税務コンプライアンスチェックシート・入門編」を配布して、その活用についての説明を致しました。

10支部にまたがる支部研修会は、武雄税務署各部門のご担当様などを講師にお迎えして各地域毎に開催しておりますが、今年度は会員企業より269名、非会員企業より34名の合計303名のご参加を頂きました。大会よりその際には全法連が策定した「税務コンプライアンスチェックシート・入門編」を配布して、その活用についての説明を致しました。

さらに毎年11月の第二週に開催される「税を考える週間」に協調する意味から、武雄税務署長様を講師としてお迎えして、大会より青年部、女性部会会員31名と、一般参加者5名、合計36名及び武雄間税会との共催による合同税務研修会を開催して、上野俊哉税務署長様より「財政及び税務行政の現状&お酒の話題」のテーマで、知見とユーモア・ウィットに富んだ楽しいご講演を拝聴致し、税務署様のお人柄にも触れることが出来て、その距離が縮まりましたことは納税意識の高揚につながり、有意義でありました。

(2)広報事業

税の広報誌として「ほうじん武雄」を毎年8月と1月の二回にわたり定期的に発行しておりま

すが、今年度も編集方針を「もっと身近な会報へ」と常に見直しを行い、会員企業訪問シリーズや、顧問弁護士、顧問社会保険労務士による専門知識の習得に結び付く連載随筆などを掲載し、さらに法人会の活動報告等も写真やレイアウトに工夫を凝らし、親しみ易くまた見易く致しました。1回の発行部数2100部のうち会員向けに1200部を発送し、市役所・町役場・金融機関などに一般向けとして900部を配布しています。また全法連発行の「ほうじん」は季報として年4回夫々1600部発行されておりますが、「ほうじん武雄」と同様に配布しております。

武雄税務署管内における税務広報推進協議会(当会も編集委員として積極的に参加)が発行する「ぜいむ杵藤」は管内の全世帯約5万3千に配布されており、今年度も発行資金の一部負担と、誌面に武雄法人会の公益活動内容を広報しました。また国が提唱するe-tax(国税電子申告・納税システム、軽減税率の周知活動)の普及についてもあらゆる機会を通じて広報活動を行っております。

さらに大会のホームページを利用した税の啓蒙活動につきましても、支部研修会、決算事務説明会、租税教室、税を考える週間などにおける活動状況を頻繁に更新して紹介し、広く情報公開しております。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

平成30年度税制改正に関するアンケート調査の実施については、当会税制委員会委員を始めとして、役員、九州北部税理士会武雄支部、青年部・女性部会員、一般会員からランダムに抽出して本会より30名の回答を得ました。これらの意見を包含して、平成30年度税制改正要望事項の検討については、県連税制委員会により佐賀県単位会の総意として要望事項が取り纏められました。その意見集約された法人会全国大会において、採択された要望事項が発表される手筈となっておりますが、大会からその全国大会(10月福井市で開催)に3名が参加しました。

また、11月に大会の会長、専務理事で平成30年度の税制改正提言書を、管内の自治体(武雄市・鹿島市・嬉野市)の首長・議会議長を訪問し直接手渡して、税制改正提言へのご理解と法人会活動へのご協力を要請致しました。

4、地域社会への貢献事業(公2)

(1)公開講演会

今年度の公開講演会は5月26日の定時総会後に演題「この国の政治経済の行方」のテーマで、政治アナリスト伊藤惇夫氏に講演を依頼、また6月9日女性部定時大会においては、演題「社労士25年労務の結晶 人に仕えること人を使うこと」と題して社会保険労務士井手静雄氏、6月16日には「身近な法律こぼれ話」のテーマで弁護士法人みどり法律事務所所長鬼橋正敏氏、11月29日税を考える週間講演会演題「安倍政権の行方と小泉進次郎」のテーマで、時事通信社特別解説委員田崎史郎氏をお招きしてそれぞれに実施致しました。このように例年通り多方面から優秀な講師を招聘致しました。

広報手段として新聞掲載、管内地域のケーブルテレビ各社で告知をお願いし、また大会ホー

ムページにも掲載するなどして、広く一般の方々にも周知を図りました。以上により今年度の講演会開催は4回、参加者数は会員364名、一般99名の合計463名でありました。

（2）アルモニア管弦楽団演奏会の開催

平成29年度の地域社会貢献活動の一環として青年部・女性部会員を中心として、武雄市立北方小学校(児童数380名父兄他25名)と、佐賀県立青陵中学校(生徒数360名・父兄20名)の2校で開催致しました。

演奏会の冒頭青年部会員より「税の大切さ」などのショート講話を行い、福岡・佐賀のプロの管弦楽集団であるアルモニア管弦楽団(代表久原興民氏他11名)の素晴らしいクラシック音楽の生演奏を、約40分ほどお聴き頂きました。生の演奏に初めて接した児童の多くから感動の声が聞かれました。最後の演奏曲はいつもの開催学校の校歌なのですが、例外なく全員で大合唱となるのが生演奏の力でしょうか。今年度は特に声高らかに校歌斉唱をされて、素晴らしかったように思いました。また武雄青陵中の生徒さんの礼儀正しさも印象に残りました。

（3）愛の献血運動

献血運動は、本会の地域貢献活動の一環としてこれまで継続事業として積極的に取り組んでまいりましたが、今年で19年目となり、地域の皆様に法人会の献血運動と定着するまでになりました。今年度は武雄市、鹿島市、嬉野市の3地区4会場で当会の女性部など、延べスタッフ21名の動員で行い、受付者396名、採血者355名の実績でありました。なお毎年、献血にお見えになった皆様には、当会より箱ティッシュ5箱・甘納豆・佐賀県米の新米などをプレゼントさせて頂いておりますが、今年度も大好評を博しました。

（4）新作カレンダーバザー展への寄贈事業

毎年の年末に佐賀市で開催されている赤い羽根共同募金会主催の「新作カレンダーバザー展」に県連を通じて14社から募った262の法則点の新作カレンダーを県連を通して出品し、その売上金は県連を通して県内5単位会で集約され、その全額を共同募金会へ寄付致しました。

5、地域企業の健全な発展を目的とする事業

実務研修会(新社会人セミナー・パソコン教室)の開催

（1）新社会人セミナー

平成29年度の同セミナーのテーマは、「知って得するビジネスマナー」と題して「接客・接遇・職場でのマナー向上」を実戦的にセミナー形式で開催、管内企業の社員教育の一環と致しました。今年度は会員企業より65名の参加を頂きました。講師の招聘では東京より㈱道社長自覚真由美先生にお願いいたしました。

（2）パソコン教室の開催

社員教育の一環として、ワード・エクセル・パワーポイントの実践的な活用を目指した講習会を三日間連続して実施致しました。マンツーマン方式で、三日間で合計64名の参加を頂き

ました。講師は今年度も(有)イツツデモ社長田代真一氏にお願い致しました。

II、収益事業関係

1、会員企業の福利厚生に関する事業

法人会企業の企業保全と人材保障に備える法人会の福利厚生事業として以下の制度の普及拡大を図りました。今年度は3年10億円増強運動の最終年度でもあり、当会役員の紹介滑動にも注力して紹介者には佐賀牛をプレゼントするなど、特に関係団体との連携を強化しました。また毎月事務局からも会員企業訪問を兼ねて担当の推進員との帯同訪問を致しました。

（1）経営者大型保障制度の普及推進

（2）ビジネスガードの普及推進

（3）がん保険制度・医療保険制度の普及推進

（4）貸倒保障制度(取引信用保険)の普及推進

2、会員支援のための親睦・交流等に関する事業(他2)

（1）女性部会視察研修・親睦会の実施

①視察研修

女性部会は7月に熊本市の再春館製菓ほかへ視察研修を実施致しました。同時に会員同士の親睦交流を深め、絆を確認しました。
参加会員は25名でした。

（2）青年部研修・親睦会を実施

青年部は10月に沖縄方面へ視察研修を実施、オリオンビールなどを視察致しました。参加者は11名でした。また租税教育活動委員会については8月と9月に3回の租税教室研修会を開催し合計で延べ31名の出席でありました。

（3）異業種交流会(年に3～4回開催予定)

会長に溝上邦治氏(九州ひぜん信用金庫会長)の下、会員企業も49社に増え、今年度も活発に交流を深めました。

①第6回交流会 「山田恭輔江北町長講演」

～地方から見た地方創生出席企業27社が参加されました。(鹿島市・清川)

②第7回交流会 「小松政武雄市長講演」

演題【武雄市の現状と将来ビジョンについて】

出席企業48社(武雄商工会議所異業種交流会と合同交流会として開催)

武雄センチュリーホテル

③第8回交流会 「村上大祐新嬉野市長講演」

演題【嬉野市長としての政策ビジョンと運営の抱負について】

出席企業30社 嬉野観光ホテル大正屋

(4) 法人会ゴルフコンペ

第3回法人会会員交流親睦ゴルフコンペ

大会実行委員長 1 山口健一氏((有)横田産業会長)の下、10月13日日武雄嬉野カントリークラブにおいて87名の参加で開催されました。晴天に恵まれいいゴルフ日和の中、今年度の優勝は畜産サービス㈱社長山口英行氏でありました。

表彰式と懇親会を嬉野観光ホテル大正屋で開催して大いに親交を深め、大盛況でありました。なお今年度もチャリティーホールでの収益金44500円を当会の会員でもある武雄市社会福祉協議会へ寄贈致しました。

Ⅲ、公益収益事業の詳細並びに会員、青年部・女性部会員、支部別会員、福利厚生制度の推移について

税知識の普及と高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業、地域社会への貢献事業、地域企業の健全な発展を目的とする事業並びに主催した会議、出席した会議、及び青年部・女性部会員の活動等の詳細につきましては、次頁以降の事業報告の付属明細書をご確認ください。

また、当会の会員数、青年部・女性部の会員数、福利厚生制度の推移につきましては、別紙グラフに掲載しておりますので、ご確認ください。

公益社団法人 武雄法人会 事務局 尾形・橋口 (文責：尾形民生)

平成29年度事業報告(要約版)



日本一の法人会をめざす

公益社団法人 武雄法人会

平成29年度武雄法人会事業報告(要約版)

武雄法人会では公益社団法人としての社会的な存在を踏襲しながら、税のオピニオンリーダーとして会の発展を図る基本財産は、何より会員であることから、すべての活動が新会員獲得に結び付くような仕組みづくりを心掛けて活動してまいりました。

その成果が如実に現れたのが平成29年度であったと思います。以下武雄法人会の29年度のトピックスについて要約してご報告します。

1、武雄法人会の会勢を見る

(1) 会員数の推移 平成29年度も会員数が20社増加しました。

これで4年連続の増加となります。

平成29年度末会員数 **1,175社**、(平成25年度末1,147社から **34社**増加)

全国的にも県内に於いても会員数の減少が顕著であり、会員増強は法人会組織の全国的課題であります。

平成30年度は5年連続増加を図り全国440単位会で屈指の法人会とします。

(2) 武雄法人会の事業予算を見る

単位会の福利厚生事業推進を柱とする、受託三社からの手数料収入を主体とした全法連からの補助金収入を5年前と比較してみますと……

平成25年度 **10,628千円**であったものが、平成29年度には **13,019千円**となっているほか、成績優秀な法人会への報奨金を主体とする雑収益も1,338千円あり、補助金収入の総額では **3,000千円以上**が増加しており、今後は事業内容の深度と活動内容を厚くしていくことが求められることとなってまいりました。

なお平成30年度は13,975千円となり **4,000千円**程の増加となります。これは収入の部全体に占める増加割合は16%を超え、まさに増収増益の決算が見込まれると言えます。

2、武雄法人会の財務内容について

(1) 貸借対照表上については正味財産を年度内において766千円増加させました。

(2) また資産内容については預金資産が殆どであり、不健全資産と目されるものは皆無であります。

(3) さらに負債についても問題となるようなものはございません。

(4) 正味財産増減計算書(総括表)については、一般企業における損益計算書となります。経常収益については先に述べた通り会勢の上昇を踏まえて、県連からの補助金は減少したにも関わらず776千円増加しました。

(5) 経常費用については、各委員会等を活発に開催し、また会員交流機会を活性化させたこと

から278千円増加しました。また図書印刷費192千円の増加については公益事業配布用して大河ドラマせごどんで人気の「西郷隆盛とそのリーダシップ」300冊と基礎控除のバーズ下げられ身近な税金となった「相続・贈与の税金」300冊を購入したものです。

(6) その他年度中の支出に伴う特記事項は特にはありません。

3、活動内容について

すべての活動の原点に会員増加に軸足を置いて活動しております。

(1) 平成29年度も例年通り公益事業に比重を置きながら、会員企業のための存在価値を高めながら地道に活動を行ってまいりました。その中でも大きな事業としての公開講演会につきましては、5月総会時に続いて政治アナリスト伊藤惇夫氏による「この国の政治経済の行方」と題した講演、11月の税を考える週間における時事通信社特別解説委員田崎史郎氏の「安倍政権の行方と小泉進次郎」というテーマでご講演を頂きました。公開講演会の総動員数は463名となりました。

(2) 愛の献血運動については例年通り3地区の会場で開催し、受付399名、採血者355名のご協力を賜りました。

(3) 親睦交流事業の異業種交流会が参加企業49社となり軌道に乗りました。

(4) 親睦交流事業の会員ゴルフコンペも第三回目を数え、参加者も多く活況を呈しております。

(5) 広報活動においては会報誌の編集にローカル色を強く打ち出し、身近で読み易い誌面作りを心掛けて発行部数も従来の1600部から2100部まで増加させております。

(6) 厚生委員会において広島方面への一泊二日の視察旅行を総勢12名で実施して、大同生命前武雄営業所長中川亮氏の「武雄法人会は素晴らしかった」とい題した講演を拝聴しました。

(7) 今後の課題としては卒業制度のある青年部会会員の減少対策が急務であります。平成26年度時に52名を数えた部員数が現在41名まで減少しており、来る平成33年の全国青年の集い佐賀県大会に向けて部員数の拡大が重要な懸案事項となっております。武雄法人会では5年連続純増となる親会の会員募集に併せて、青年部会員募集にも力を入れるべく、入会勧奨パンフレットを作成して会員数50名を目標に、青年部部員と力を合わせ頑張っていく所存です。

◆最後に◆

平成30年度においても武雄法人会の付加価値の向上と存在意義を高めるために、さらに頑張ってまいりたいと思いますので、何卒旧に倍するご指導とご鞭撻、温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

平成29年度 事業実施報告付属明細書

I. 公益目的事業関係

1. 税知識の普及を目的とする事業

開催年月日	事業名	内容
29. 9 .13	中学生「税の作文」募集及び選考会	7月上旬管内中学生 19校への作文募集依頼。 9月上旬作文回収、選考会。 16校 852名分作品
29. 4 .～	税の啓発活動	税知識の普及、納税啓発用冊子「クイズだぜい」「タックスソフトとけんたくん」を小学生の租税教室等にて配布。
29.12.12	租税教室および税に関する絵はがき募集	鹿島市立古枝小学校 6年生 40名 (青年部会) " (女性部会)
29.12.19	租税教室および税に関する絵はがき募集	武雄市立山内西小学校 6年生 33名 (青年部会) " (女性部会)
30. 1 .18	租税教室および税に関する絵はがき募集	白石町立有明西小学校 6年生 25名 (青年部会) " (女性部会)
30. 1 .19	租税教室および税に関する絵はがき募集	嬉野市立轟小学校 6年生 32名 (青年部会) " (女性部会)
30. 2 . 8～ 30. 3 .末	第8回税に関する絵はがきコンクール 審査会	1月下旬 絵はがき回収 4校 116点 2月8日審査会 会長賞4点、署長賞4点、 青年部会長賞4点、女性部会長賞4点、入賞20点を決定
	" 表彰事業	2/22 (轟小学校) 2/23 (古枝小学校) 2/28 (山内西小学校) 3/ 9 (有明西小学校)
	" 展示	(轟小学校) 校内、(古枝小学校) 校内 (山内西小学校) JA 住吉、(有明西小学校) 校内 ≪3月末日迄展示≫

2. 税務知識の高揚を目的とする事業

(1) 税務研修会

開催年月日	事業名	内容	参加人数
29. 6 . 8	新設法人説明会	①法人税、消費税、源泉税、印紙税等申告について 他 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 3名 非会員 19名
(新設法人説明会) 会員 3名・非会員 19名 小計 22名			
29. 5 .17	決算事務説明会 (4.5.6月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 36名 非会員 18名
29. 8 .28	決算事務説明会 (7.8.9月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 23名 非会員 9名
29.12. 7	決算事務説明会 (10.11.12月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 10名 非会員 4名
30. 2 .14	決算事務説明会 (1.2.3月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 37名 非会員 14名
(決算事務説明会) 会員 106名・非会員 45名 小計 151名			

開催年月日	事業名	内容	参加人数
29. 9 .22	北方支部研修会	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 16名 非会員 2名
29.10. 4	鹿島支部研修会	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 49名 非会員 7名
29.10.16	嬉野支部研修会	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 20名 非会員 5名
29.10.31	塩田支部研修会	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 21名 非会員 5名
29.11. 6	武雄支部研修会	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 35名 非会員 0名
29.11. 9	白石支部研修会	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 48名 非会員 3名
29.11.16	大町支部税務研修	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 12名 非会員 4名
29.11.20	江北支部税務研修	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 15名 非会員 2名
29.11.27	山内支部税務研修	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：樋口徴収官)	会員 24名 非会員 3名
29.11.30	太良支部税務研修	署より深見統括官よりお知らせ等 ◆「消費税の軽減税率」について (武雄税務署：佐々木上席調査官)	会員 29名 非会員 3名
(10支部研修会) 会員 269名・非会員 34名 小計 303名			
29.11.29	「税を考える週間」 法人会青年・女性部会・ 間税会合同税務研修	「財政及び税務行政の現状＆お酒の話題」 講師 武雄税務署長 上野俊哉氏	会員 31名 非会員 5名

(2)広報事業

実施年月日	内 容	発行部数	配布先
29. 8	広報誌「ほうじん武雄」 No.56 企業訪問 ◇創業以来106年に亘り地域と共に生きてきた建設業の雄！ 「株式会社 峰組」 ◇循環型会社の担い手として 「株式会社 イワフチ」 法律アラカルト ◇行列のできる身近な「法律」アラカルト みどり法律事務所 鬼橋正敏氏 労務アラカルト ◇身近な「労務」アラカルト 井手社会保険労務士事務所 井手静雄氏 法人会活動報告 ◇第6回定時総会開催報告 ◇青年部エキスプレス・女性部会桔梗便り ◇各会議及び事業報告等 他 ◇公益社団法人武雄法人会「組織図」 武雄税務署からのお知らせ ◇国税の納付はダイレクト納付を…ご紹介！ ◇平成29年度「武雄税務署異動表」 法人会からのお知らせ ◇法人会新規加入者紹介 ◇法人会会員ゴルフコンペご案内 ◇愛読者クイズ（豪華佐賀和牛焼肉セットプレゼント5名様） 受託保険会社より（大同生命・AIU損害保険・アフラック）	2,000	全会員 市役所 役場 商工会議所 商工会 税理士会 公民館 金融機関等
30. 1	広報誌「ほうじん武雄」 No.57 新年のご挨拶 武雄税務署長 上野俊哉氏・法人会会長 馬渡洋三 企業訪問 ◇創業以来73年間に亘り、積み重ねてきた信用と 確かな技術を柱に、さらに飛躍する！ 「株式会社 オーテック」 ◇創業以来110年、宮大工としての匠の技を三本の矢に！ 「有限会社 宮副建設」 法律アラカルト ◇行列のできる身近な「法律」アラカルト みどり法律事務所 鬼橋正敏氏 労務アラカルト ◇「成功の3条件」に私的考察 井手社会保険労務士事務所 井手静雄氏 法人会活動報告 ◇各種研修会（支部研修会・決算事務説明会他） ◇平成29年度税制提言活動・全国大会 ◇税を考える週間事業活動（税の作文・公開講演会等） ◇社会貢献事業活動（愛の献血運動・アルモニア管弦楽団演奏等） ◇会員交流会（ゴルフコンペ・異業種交流会） ◇青年部エキスプレス・女性部会桔梗便り 武雄税務署からのお知らせ ◇確定申告提出期限等のお知らせ他 法人会事務局よりお知らせ ◇新規加入社紹介 ◇法人会会員ご入会のご願い ◇愛読者クイズ（豪華佐賀和牛焼肉セットプレゼント5名様） 受託保険会社より（大同生命・AIU損害保険・アフラック）	2,000	全会員 市役所 役場 商工会議所 商工会 税理士会 公民館 金融機関等
29.春~30.冬	全法連発行「ほうじん」 春、夏、秋、新年号		〃
29. 4~30. 3	e-Tax(国税電子申告・納税システム) 利用促進チラシ配布	1,600 (各号)	研修会・ イベント・ 講演会等
29. 4~30. 3	ホームページ毎月更新		

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

事業名	開催年月日	内 容
税制改正要望活動	29. 4 .	平成30年度税制改正に関するアンケート実施
	29. 5 .	平成30年度税制改正要望事項検討・作成
	29.10. 5	平成30年度税制改正要望全国大会参加（福井大会）
	29.11.24	平成30年度税制改正要望事項について、武雄市・鹿島市・嬉野市の市長、議長に陳情

4. 地域社会への貢献事業

(1)公開講演会

開催年月日	内 容 ・ テーマ	講 師	参加人員
29. 5 .26	「この国の政治・経済の行方」 (本会総会 記念公開講演)	政治アナリスト 伊藤惇夫氏	会員 138名 一般 32名
29.11.29	「安倍政権の行方と小泉進次郎」 (税を考える週間 公開講演会)	時事通信社特別解説委員 田崎史郎氏	会員 174名 一般 55名
29. 6 . 9	「労務士25年・労務の結晶」 ～人を使うこと 仕えること～ (女性部会 公開講演会)	社会保険労務士 井手静雄 氏	会員 34名 一般 8名
29. 6 .16	「身近な法律 こぼれ話」 (青年部会 公開講演会)	弁護士法人 みどり法律事務所 弁護士 鬼橋正敏 氏	会員 18名 一般 4名
会員 364名・一般 99名 計 463名			

(2)アルモニア管弦楽団演奏会

開催年月日	内 容	場 所
29.11. 7	◇税金の使われ方や税の大切さのお話 (青年部会租税教育活動委員 光武副部会長・原田委員長) アルモニア管弦楽団による演奏会（約40分間） 楽団：久原興民氏 他11名 北方小学校全生徒 380名 父兄他 25名 武雄青陵中学校全生徒 360名 父兄他 20名	10：35～ 北方小学校 体育館 14：00～ 武雄青陵中学校 体育館

(3)愛の献血運動

開催年月日	内 容	場 所	参加人数
29. 6 .30	献血（嬉野ライオンズクラブ共催） 受付 107名 献血者 92名	嬉野市役所 嬉野庁舎	3地区 スタッフ 35名
29.10.25	献血（鹿島ライオンズクラブ・薬剤師会共催） 受付 144名 献血者 130名	鹿島市役所・鹿島機械工業(株)	
29.11.18 ～19	献血（武雄中央ライオンズクラブ共催） 受付 148名 献血者 133名	武雄物産まつり会場 （武雄市文化会館周辺）	
＊受付合計 399名 献血者計 355名			

(4)新作カレンダーバザー展へのカレンダー寄贈

開催年月日	内 容
29.12.	“2018 新作カレンダーバザー展へカレンダー提供 ～ 赤い羽根共同募金会 14社 262点提供

5. 地域企業の健全な発展を目的とする事業

(1)実務研修会

開催年月日	内 容 ・ テーマ	講 師	参加人数
29. 5 .10	経営者セミナー 「10年先も勝ち残るために大切な 3 つのこと」	(株)エフアンドエム 営業推進部 担当課長 小北信吾氏	会員 39
30. 3 . 8	経営者セミナー 「ICTを活用した働き方改革セミナー」 第1部「これからの組織マネジメントとIT活用」 第2部「ITC機器ベースのワークスタイル改革」 第3部「ミニパネルディスカッション」 ～「働き方改革」成功の要因～	講師 和田武訓氏 サイボウズ(株) 講師 小野雄彦氏 西日本電信電話(株) 講師 佐々木一敏氏 (公財)日本電信電話 ユーザー協会	会員 29 一般 5
28. 9 .13 ?	新社会人セミナー 《知って得するビジネスマナー》 ① ビジネスマナーの再確認 (接遇・接客・電話応対) ② クレーム対応について ③ タイプ別つきあい法 ④ 個別質疑応答	道 (株) 代表取締役 自覚真由美氏	会員 65
29. 6 .26 27 28	仕事に役立つ「ワード」・「エクセル」講習会 ① Wordで作る本格デザイン！販促物の作り方！ ② 仕事がグングンはかどるExcel関数で作業効 率UP!	(有)イツツデモ 社長 田代真一氏	会員 64

6. 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

(1)本会・青年部・女性部会視察研修

開催年月日	内 容 ・ テーマ	開催地・視察先	参加人数
29.10.13	第3回法人会親睦ゴルフコンペ	武雄嬉野カントリークラブ	87
29. 9 .21	第6回異業種交流会 講師：山田恭輔氏 江北町長	(株)清川	27
29.12.11	第7回異業種交流会 (武雄商工会議所異業種合同) 講師：小松 政氏 武雄市長	武雄センチュリーホテル	48
30. 3 .20	第8回異業種交流会 講師：村上大祐氏 新嬉野市長	(株)嬉野観光ホテル大正屋	30
29. 7 .19	企業視察研修及び親睦会 (女性部会)	(株)再春館製菓	25
29.10.19 ～21	企業視察研修及び親睦会 (青年部会)	沖縄 (オリオンビール工場他)	11

(2)その他

開催年月日	内 容 ・ テーマ	開催地・視察先	参加人数
29. 8 .21	嬉野市商工会・塩田支部後援事業 《社会を見つめて…この人たちに学ぶこと》 講師：佐賀新聞社 専務取締役 編集主幹 富吉賢太郎氏	嬉野市商工会	28
29.11.13	研修会及び利き酒会 (武雄間税会協賛) 《お酒のお話》 講師：(有)馬場酒造場 代表取締役 馬場第一郎氏	武雄センチュリーホテル	27

Ⅱ. 主催した会議

会 議 名	開催年月日	議 題 等
会計監査	29. 4 .19	平成 28 年度会計監査
第1回 理事会	29. 4 .26	【協議事項】 1. 平成 28 年度事業報告並びに決算報告承認の件 2. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 3. 理事と法人会の利益相反取引承認の件 【報告事項】 1. 平成 29 年度事業計画並びに収支予算について 2. 功労者表彰並びに感謝状贈呈対象者について 3. 第 6 回定時総会について 4. 代表理事等による業務執行状況報告
第2回 理事会	29. 5 .26	【協議事項】 1. 代表理事及び職務執行理事選定並びに各委員会委員案承認の件
第3回 理事会	29. 8 .23	【協議事項・報告・連絡事項】 1. 公益社団法人「個人情報保護法に関する基本方針及び個人情報取扱 規程変更案 2. 平成 29 年度支部研修会実施について 3. 平成 29 年度会員増強策について 4. 「税を考える週間」合同研修会、公開講演会について 5. 第 3 回法人会ゴルフコンペ開催について 6. 代表理事等による業務執行状況報告
第4回 理事会	30. 3 .23	【協議事項】 1. 平成 30 年度事業計画案承認の件 2. 平成 30 年度収支予算案承認の件 3. 第 6 回定時総会招集手続き承認の件 4. 代表理事等による業務執行状況報告
第6回 定時総会	29. 5 .26	【議案審議事項】 1. 平成 28 年度 決算報告承認の件(監査報告) 2. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 3. その他 【報告事項】 1. 平成 28 年度事業報告について 2. 平成 29 年度事業計画並びに収支予算について 【法人会功労者表彰】 【公開講演会】・【会員の集い】
五者協議会 (署・税理士会・間税 会・貯蓄連・法人会)	29.12.13	【報告・連絡事項】 1. 各団体の当面の活動と懸案事項について 2. e-Tax の促進について 3. 租税教育活動について 他
支部役員会 白石支部	29. 6 .24	1. 平成 28 年度白石支部活動報告について 2. 平成 29 年度支部研修会実施及び会員増強対策について
塩田支部	29.10. 3	1. 支部研修会実施について 2. 会員増強対策について
太良支部 鹿島支部	28. 9 .12 29.10. 4	1. 会員増強対策について 他 1. 会員増強施策について他
北方支部	29. 9 .22	2. 鹿島支部組織一部変更について 他 1. 平成 28 年度北方支部事業報告 2. 会員増強対策について 他

会 議 名	開催年月日	議 題 等
武雄支部	29.10.17	1. 平成 28 年度武雄支部事業報告 2. 会員増強対策について 他
太良支部	29.11. 2	1. 支部研修会実施について 2. 会員増強対策について
山内支部	29.11. 9	1. 平成 28 年度武雄支部事業報告 2. 会員増強対策について 他
研修委員会	29. 7 .26	【協議事項】 1. 平成 29 年度支部研修会実施について 2. 税を考える週間公開講演会及び合同研修会実施について 3. パソコン教室開催について 4. 新社会人セミナー開催について 他
総務・研修合同委員会	30. 2 .20	【協議事項】 1. 平成 30 年度事業計画及び平成 30 年度予算案について 2. 第 7 回定時総会について 3. 平成 30 年度第 1 回理事会開催について 6. 第 6 回定時総会における公開講演会講師選定にについて 他
厚生委員会	29. 4 .26	【協議・報告事項】 ◇第 1 回福利厚生制度連絡協議会 1. 平成 28 年度大型保障制度推進状況報告(大同生命保険㈱) 2. 平成 28 年度経営保全プラン等推進状況(AIU 損害保険会社) 3. 平成 28 年度がん保険等推進状況報告(アメリカンファミリー生命保険会社) 4. 平成 29 年度推進目標について(受託 3 社)他
”	29. 9 . 7 ～ . 8	【視察研修】 ◇福利厚生制度連絡協議会 1. 広島方面
広報委員会	29. 7 .20	【協議事項】 1. 広報目的、方針、戦略、手段等について 2. 平成 29 年広報誌「ほうじん武雄No.56」編集方針について 他
”	29.12. 5	【協議事項】 1. 平成 29 年度広報誌「ほうじん武雄No.57」編集方針について 他
社会貢献活動 プロジェクトチーム 会議	29. 7 . 3	【協議事項】 1. 平成 28 年度社会貢献活動実施報告について 2. 平成 29 年度社会貢献活動計画について 3. 租税教育活動 ◆納貯連による中学生「税についての作文」募集等について ◆租税教室実施について ◆小学生税に関する「絵はがきコンクール」実施について 4. アルモニア管弦楽団演奏会実施について 他
法人会会員交流 コンペ実行委員会	29. 6 . 5	【協議事項】 1. 会員交流コンペ実施進行等について 2. 景品について 他

Ⅲ. 出席した会議等

会 議 名	開催年月日	議 題 等
県連総務委員会	29. 5 .30	【協議・報告事項】 1. 第 5 回定時総会について ◆総会日程・次第等について 2. 任期満了に伴う役員改選案について 3. 平成 28 年度事業報告・公益目的支出実施報告 4. 平成 28 年度決算承認の件
”	29. 8 . 3	【協議・報告事項】 1. 全法連総務委員会報告 2. 個人情報保護に関する基本方針 個人情報取扱規程制定の件 他
”	30. 3 .22	【協議・報告事項】 1. 平成 30 年度事業計画案及び予算案について 2. 個人情報保護法の方針並びに規程の制定 他
県連理事会	29. 6 . 1	◇第 1 回理事会 【協議事項】 1. 一般社団法人佐賀県法人会連合会第 5 回定時総会の開催日時、会場、式次第等について 2. 平成 28 年度事業報告の件 3. 平成 29 年度公益目的支出計画実施報告書の件 4. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 5. 総会承認事項 平成 28 年度決算承認の件
”	30. 3 .27	◇第 2 理事会 【報告・協議事項】 1. 平成 29 年度事業報告 2. 平成 30 年度事業計画及び収支予算案について 3. 個人情報保護法の方針並びに規程の制定について 4. 第 5 回県連定時総会について
県連第5回定時総会	29. 6 .15	【報告事項】 1. 平成 28 年度事業報告 2. 公益目的支出計画実施報告書の件 3. 平成 29 年度事業計画書及び収支予算報告書の件 【協議事項】 1. 平成 28 年度決算書承認の件 2. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 【臨時理事会】 【記念講演会】テーマ「我が国の経済・財政について」 講 師 佐賀財務事務所 所長 樋口光雄氏
県連組織委員会	29. 8 .18	【報告・協議事項】 1. 全法連組織委員会報告 2. 会員数状況報告 3. 各单位会 28 年度実績と 29 年度会員増強計画について他
県連税制委員会	29. 6 . 7	1. 平成 30 年度全法連アンケート調査の結果について 2. 平成 30 年度の税制改正要望事項の取りまとめについて他
県連広報委員会	29. 7 .25	【報告・協議事項】 1. 全法連広報委員会報告 2. 県連広報活動について 3. 単位会活動状況及び計画について他

会 議 名	開催年月日	議 題 等
県連研修委員会	29. 7 .27	【報告・協議事項】 1. 全法連研修委員会等推進委員会報告 2. 平成 28 年度県連研修活動報告 3. 平成 29 年度県連研修活動実績(4 月～7 月) 4. 県連講演会、研修会の実施について 5. 単位会活動実績及び計画について他
”	30. 3 . 6	【報告・協議事項】 1. 全法連事業研修委員会報告 2. 平成 29 年度講演会・研修会及び社会貢献活動実績について他 ①平成 29 年度県連の活動実績報告 ②平成 29 年度単位会の活動実績報告 他
県連厚生委員会 視察研修	29.10.11 ～12	◇視察先：大同生命㈱東京本社 他
県連厚生委員会	30. 3.14	【報告・協議事項】 1. 全法連厚生事業等推進委員会報告 2. 平成 29 年度厚生事業推進状況受託会社 3 社より報告 3. 平成 30 年度事業計画案及び施策等について(受託会社 3 社)
県内事務局会議	29. 8 .30	1. 平成 29 年度第 1 回全国県連専務理事等会議報告 2. 当面の諸問題について 他
”	29.12.21	1. 全法連専務理事会議報告について 2. 当面の諸問題について 他
”	30. 2 .27	1. 平成 30 年度「県連予算配分」について 2. 当面の諸問題について 他
県内女性職員情報交換会	29. 7 .12	◇事務職員における様々な諸問題及び情報交換 他
県連講演会	30. 2 .15	テーマ：「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」 講 師：作家 竹田恒泰氏
第34回 法人会 全国大会 (福井大会)	29.10. 5	【大会】 1. 税制改正提言の報告 2. 青年部会による租税教育活動事例発表 3. 大会宣言 他 【講演会】 テーマ：～今後の政治と経済の行方～ 講 師：毎日新聞専門編集委員 与良正男氏
九州北部法人会 連合会(九法連) 連絡協議会及び 定時総会(理事会合同)	29. 9 . 1	【第 5 回定時総会(理事会合同)】 1. 平成 28 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件 2. 平成 29 年度事業計画案及び収支予算案承認の件 他 3. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 4. その他
税務広報推進 協議会 編集会議	29.12.14	1.「ぜいむ杵藤」の編集及び発行について 他
武雄間税会 第24回 通常総会	29. 6 . 7	1. 平成 28 年度事業報告及び収支決算承認について 2. 平成 29 年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認について他
《全法連》 事務局セミナー	30. 3 . 2	1. 「法人会の役割とこれから」 ～全法連 松崎専務理事 2. 「法人会との連携・協調について」 ～国税庁法人課税課 3. 「公益・一般法人を巡る行政庁の動きについて」 公認会計士 中田ちず子氏
《その他》 プラットフォーム研修会 (佐賀県連)	29. 1 .23	1. 総合プラットフォーム研修(会員管理・会費管理) 2. ” (ホームページ管理)

Ⅳ. 青年部会

会 議 名	開催年月日	議 題 等
第1回 役員会	29. 6 .16	【報告・協議事項】 1. 平成 29 年度定時大会に向けて 2. 平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度部会事業計画案について 3. 部会員増強策について
第2回 役員会	29. 8 . 8	【報告・協議事項】 1. 今後の活動について 2. 各委員会報告 3. 部会員増強策について 他
第3回 役員会	30. 3 .30	【報告・協議事項】 1. 県連青年部会役員会報 2. 平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画案について 3. 青年部会定時大会及び公開講演会開催について
定時大会	29. 6 .16	【協議事項】 1. 平成 28 年度事業実施報告及び平成 29 年度事業計画案について 2. 任期満了に伴う役員改選案について
公開講演会	”	【公開講演会】 テーマ：「身近な法律 こぼれ話」 講 師：弁護士法人 みどり法律事務所 弁護士 鬼橋正敏氏
第1回 研修・親睦 租税教育合同委員会	29. 8 . 8	【報告・協議事項】 1. 平成 29 年度中学生「税の作文」募集及び審査結果報告 2. 平成 29 年度アルモニア管弦楽団演奏会実施結果報告 3. 博多法人会青年部会夏期研修会参加について 4. 第 31 回全国青年の集い(高知大会)参加について 5. 税務署長との懇談会開催について 6. 本部会研修会開催について 他
第1回 租税教育活動 委員会	29. 9 .12	【報告・勉強会】 1. 租税教室開催について 2. 租税教室講師勉強会
第2回 研修・親睦 租税教育合同委員会	29. 9 .29	1. 各委員会の報告について 2. 部会員増強対策について 3. 租税教室講師勉強会 4. 税務署長との懇談会について 他
社会貢献活動 プロジェクトチーム会議	29. 7 . 3	【協議事項】 1. 平成 29 年度社顔貢献活動計画について 2. 租税教育活動 ◆納貯連による中学生「税についての作文」募集等について ◆租税教室実施について ◆小学生税に関する「絵はがきコンクール」実施について 3. アルモニア管弦楽団演奏会実施について 4. 愛の献血運動について
青年・女性部会、間税 会青年部合同研修会	29.11.29	◇講話 テーマ：「財政及び税務行政の現状 & お酒の話題」 講 師：武雄税務署 署長 上野俊哉氏 ◇納税表彰報告式 親会監事・理事 桑原泰蔵氏・一ノ瀬カズ枝氏・石井芳宏氏

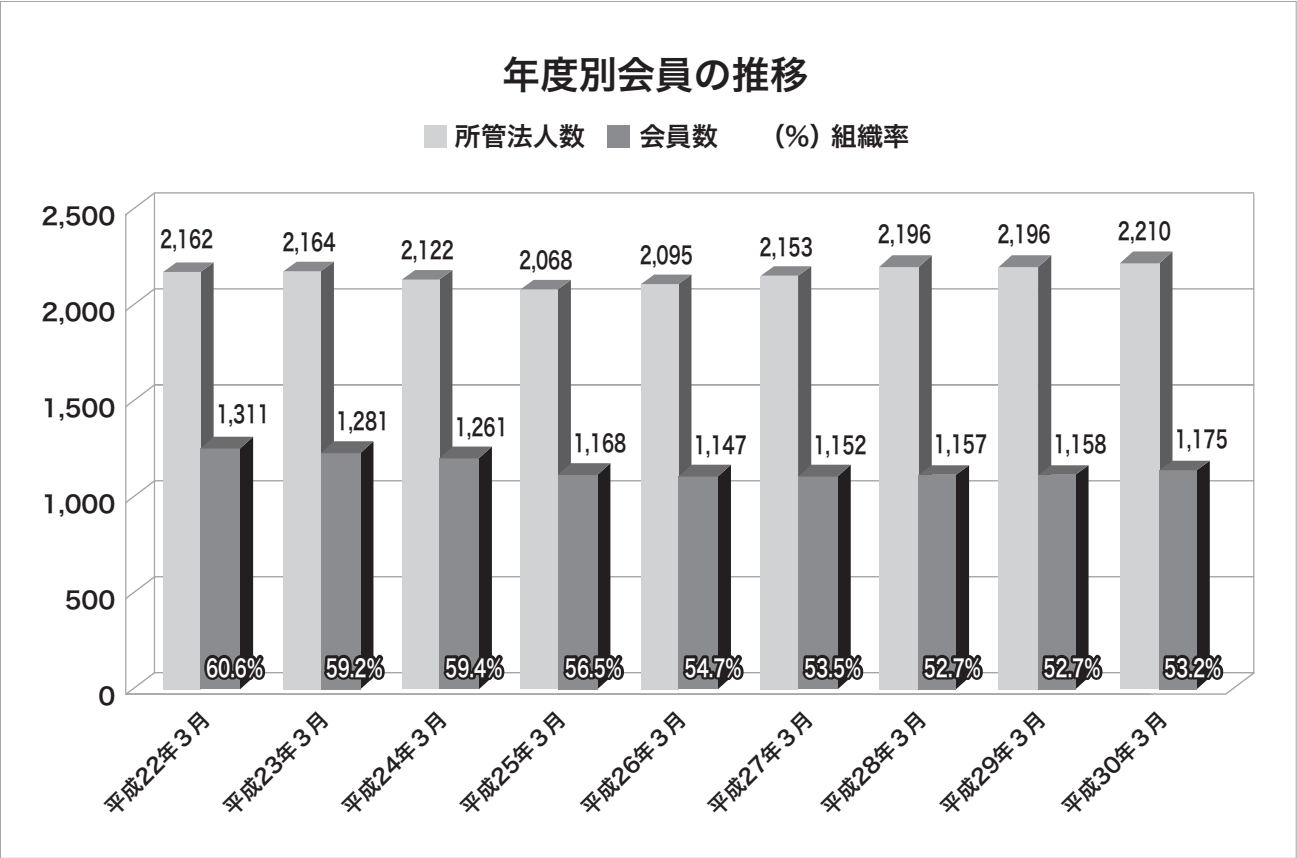
会 議 名	開催年月日	議 題 等
租税教育活動	29. 7 . 8 ～9.15	◇中学生「税の作文」依頼、応募作品回収 (19 校) " 選考会 (16 校) 852 点
"	29.12.12 29.12.19 30. 1 .18 30. 1 .29	◇租税教室開催 (古枝小学) 6 年生 40 名 " (山内西学校) 6 年生 33 名 " (有明西小学校) 6 年生 25 名 " (轟小学校) 6 年生 32 名
	？ ？ ？ ？	◇税に関する絵はがきコンクール審査会 (4 校 116 点)
社会貢献活動	29. 11. 7	◇税金の使われ方や税の大切さのお話(租税教育活動担当) アルモニア管弦楽団演奏会 北方小学校 (全校生徒 380 名 他 25 名) 武雄青陵中学校 (全校生徒 307 名 他 20 名)
"	29. 6 .30 29.10.19 29.11.20	◇愛の献血運動 (嬉野市役所 嬉野総合支所にて) " (鹿島市役所・鹿島機械工業所) " (武雄物産まつり会場) * 詳細については、社会貢献活動報告に記載。
租税教室講師養成研修会	29. 9 .12	租税教室の実施要領について 講師：佐賀税務署 税務広報広聴官
青年部会研修及び親睦会	29.10.19 ？ ？ ？ ？	◇県外視察研修 沖縄県(オリオンビール工場 他) ◇部会員相互親睦会
《県連・九法連・他》 県青年部会連絡協議会 定時大会	29. 7 .21	【報告事項・協議事項】 1. 平成 28 年度事業報告承認の件 2. 平成 29 年度事業計画案承認の件 3. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 他
県青年部会連絡協議会 第 1 回 役員会	29. 3 .28	【協議事項】 1. 平成 29 年度事業計画について 他
第 2 回 役員会	29.11.29	1. 平成 29 年度海外視察研修実施について 2. 平成 29 年度予算案について 3. 全国青年の集い(佐賀大会)開催日時・開催場所選定について他
九法連青年部会 定時連絡協議会	29. 9 . 1	【協議事項】 1. 全法連青年部会役員会・連絡協議会の結果について 2. 平成 28 年度事業報告及び収支計算報告 3. 平成 29 年度事業計画及び収支予算(案)承認の件
九法連青年部会 租税教室勉強会	29. 4 .20	租税教室勉強会
第31回 法人会全国 青年の集い (高知大会)	29.11. 9 11.10	全法連青連協部会長サミット(円卓会議) 租税教育活動プレゼンテーション 部会長ウエルカムパーティー 全国青年の集い「高知大会」 ◇記念講演会 テーマ：「走ることで伝える大事な事」 講 師：間 寛平氏 ◇大会式典(大会宣言・租税教育プレゼン結果発表他) ◇懇談会(租税教育活動パネル展示)・物産展

V. 女性部会

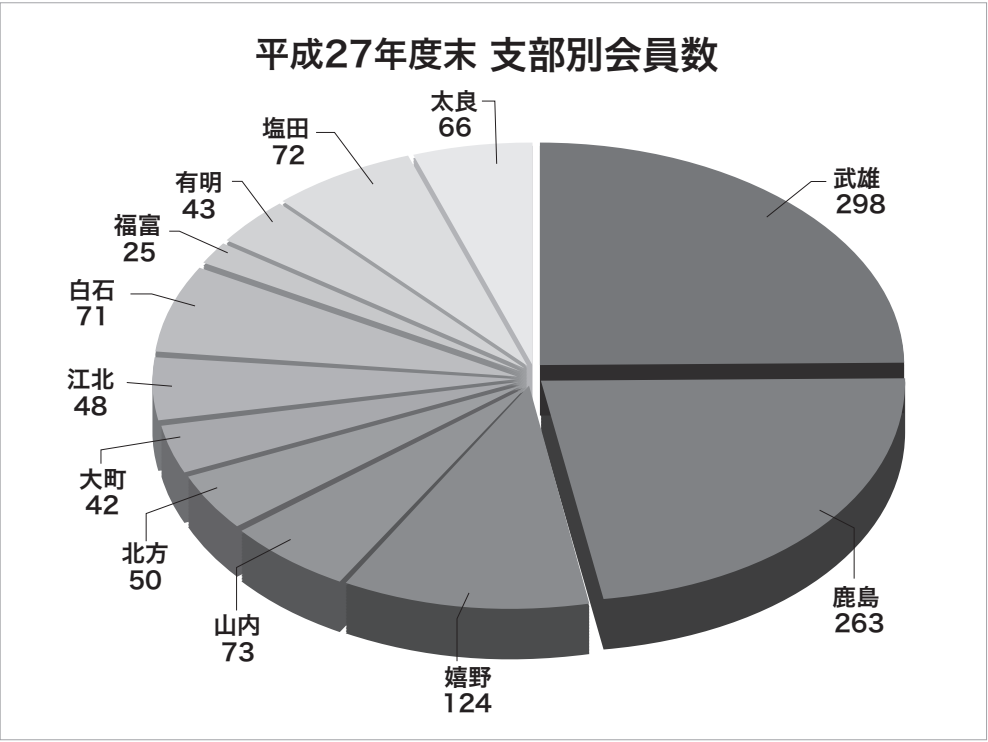
会 議 名	開催年月日	議 題 等
定時大会	29. 6 . 9	【協議事項】 1. 平成 29 年度事業計画案承認の件 他 2. 任期満了に伴う役員改選案承認の件 【報告事項】 1. 平成 28 年度事業報告 他 【公開講演会】 テーマ：「労務士 25 年☆労務の結晶」～人を使うこと 仕えること～ 講 師：社会保険労務士 井手静雄氏
第1回 役員会	29. 5 .26	【報告事項・協議事項】 1. 平成 28 年度事業報告 2. 平成 29 年度事業計画案について 3. 任期満了に伴う役員改選案について 4. 公開講演会について 他
第2回 役員会	29.11.29	【報告・協議事項】 1. 佐賀県女性部会連絡協議会役員会報告 2. 平成 29 年度女性部会活動報告 3. 税に関する「絵はがきコンクール」応募作品審査会及び今後の日程
第3回 役員会	30. 2 . 8	【報告・協議事項】 1. 平成 29 年度事業経過報告について 2. 平成 29 年度「絵はがきコンクール」審査結果報告について 3. 第 13 回女性フォーラム(山梨大会)参加について
正・副部会長会議	30. 1 .26	【報告事項】 1. 第 8 回「税に関する絵はがきコンクール審査会」について 2. 第 13 回全国女性フォーラム(山梨大会)参加について 3. 福利厚生制度について
社会貢献活動 プロジェクトチーム会議	29. 7 . 3	【協議事項】 1. 平成 29 年度社顔貢献活動計画について 2. 租税教育活動 ◆納貯連による中学生「税についての作文」募集等について ◆租税教室実施について ◆小学生税に関する「絵はがきコンクール」実施について 3. アルモニア管弦楽団演奏会実施について 4. 愛の献血運動計画について
青年・女性部会、間税 会青年部合同研修会	29.11.29	◇研修会 テーマ：「財政及び税務行政の現状 & お酒の話題」 講 師：武雄税務署 署長 上野俊哉 氏 ◇納税表彰報告式 (本会監事・理事 桑原泰蔵氏・一ノ瀬カズ枝氏・石井芳宏氏)
視察研修及び親睦会	29. 7 .19	◇視察先：熊本県「再春館製菓」 他 ◇部会員親睦会
租税教育活動	29. 7 . 8 ～9.15	◇中学生「税の作文」依頼、応募作品回収 (19 校) " 選考会 (16 校) 852 点

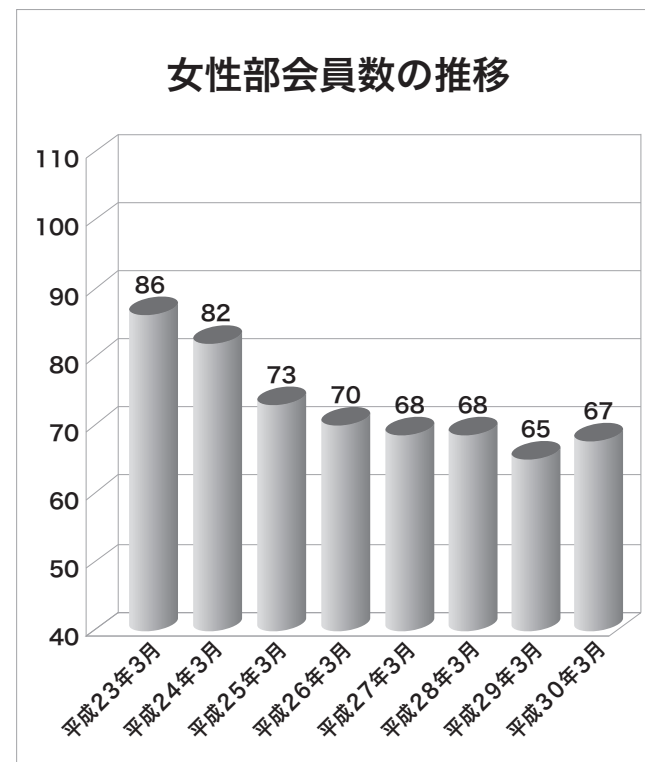
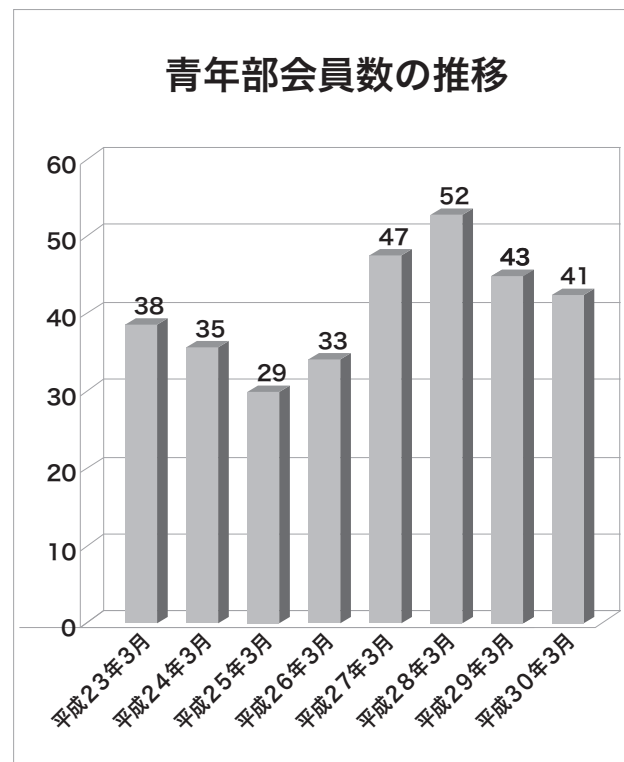
会 議 名	開催年月日	議 題 等
(租税教室)及び (絵はがきコンクール)	29.12.12	◇税に関する絵はがき募集 (古枝小学校) 6年生 40名
	29.12.19	” (山内西小学校) 6年生 33名
	30.1.18	” (有明西小学校) 6年生 25名
	30.1.29	” (轟小学校) 6年生 32名 * 青年部会租税教室開催後募集を行った。
”	30.2.8	「税に関する絵はがきコンクール」審査会 4校 116点 ◇表彰式 2/22(轟小学校) 2/23(古枝小学校) 2/28(山内西小学校) 3/9(有明西小学校) ◇展示場所 (JA住吉様及び校内)
社会貢献活動	29.11.7	◇税金の使われ方や税の大切さのお話 (租税教育活動担当) アルモニア管弦楽団演奏会 北方小学校 (全校生徒 380名 他25名) 武雄青陵中学校 (全校生徒 307名 他20名)
”	29.6.30 29.10.25 29.11.18	◇愛の献血運動 (嬉野市役所 嬉野総合支所にて) ” (鹿島市役所・鹿島機械工業所) ” (武雄物産まつり会場) * 詳細については、社会貢献活動報告に記載。
《県連・九法連・他》 県女性部会連絡協議会 定時大会	29.7.26	1.平成28年度事業報告について 2.平成29年度事業計画案承認の件 3.任期満了に伴う役員改選案承認の件
県女性部会連絡協議会 第1回 役員会	29.7.26	【協議事項】 1.平成29年度事業計画について 他 * 視察研修先等
第2回 役員会	29.11.22	【報告・協議事項】 1.平成29年度研修 (講演会) 実施要領確認について 2.第13回法人会全国女性フォーラム (山梨島大会) について 他
県女性部会連絡協議会 視察研修	29.10.3	◇視察研修 (北九州) 視察先：TOTOミュージアム 他
九北連女性部会 定時連絡協議会	29.9.1	【報告事項・協議事項】 1.全法連女性部会役員会・連絡協議会の結果について 2.平成28年度事業報告及び収支決算報告について 3.平成29年度事業計画案及び収支予算案承認の件 他
第12回 法人会全国 女性フォーラム (鹿児島大会)	29.4.7	【記念講演・式典】 テーマ：「明日の社会と税金を語る ～霜が関からワシントンまで～」 講 師：㈱国際協力銀行 代表取締役専務取締役 林 信光氏 ◇税に関する絵はがきコンクール全国優秀作品展示

VI. 会員・福利厚生制度の状況

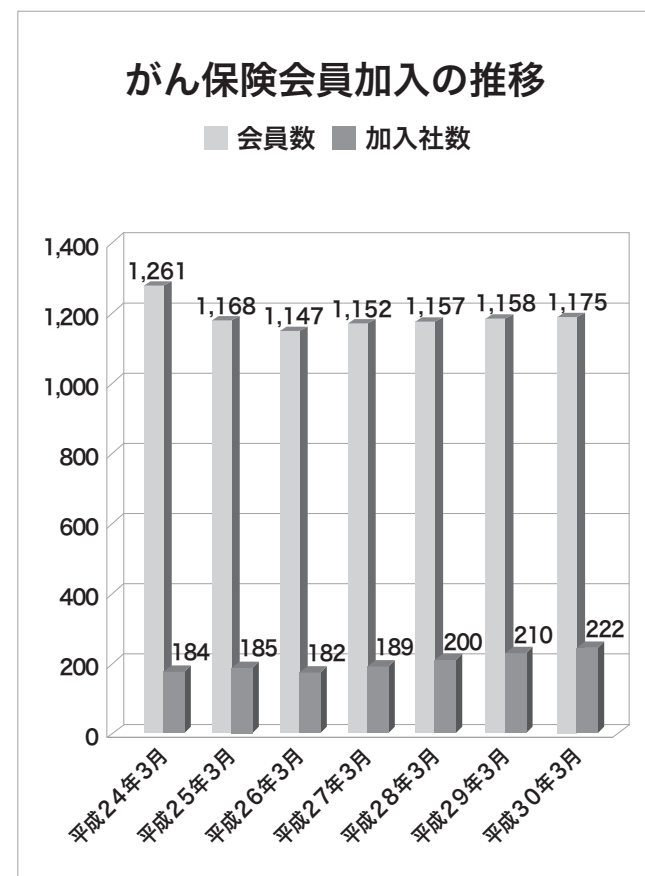
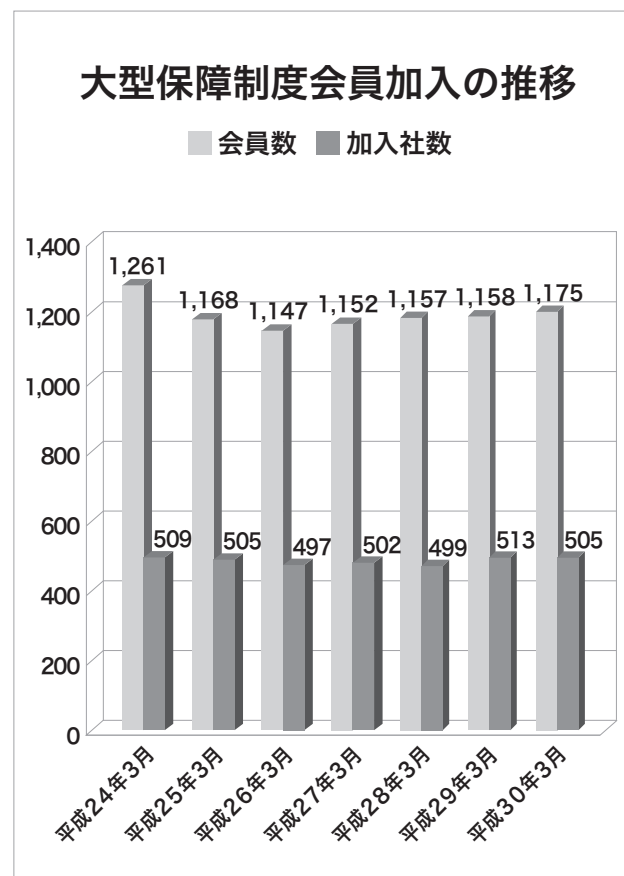


支部名	会員数
武 雄	298
鹿 島	263
嬉 野	124
山 内	73
北 方	50
大 町	42
江 北	48
白 石	71
福 富	25
有 明	43
塩 田	72
太 良	66
合 計	1,175





VII. 福利厚生制度の推移



【平成30年3月23日第4回理事会1号議案可決決定済】

平成30年度事業計画書



めざします
企業の繁栄と
社会への貢献

全国一の元気な法人会をめざす
公益社団法人 武雄法人会

平成30年度 公益社団法人武雄法人会事業計画(案)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

I. 事業目的（理念）

武雄法人会は、
税のオピニオンリーダーとして、公益性を重視しつつ
よりよき経営者をめざすものの団体として
会員の積極的な自己啓発を支援し
納税意識の向上と、企業経営および地域社会の
健全な発展に貢献します

II. 基本方針

公益社団法人として、その社会的な責任を全うすることを大きな柱として、税務行政当局と連携して、健全かつ積極的な納税に資する経営者の団体として、会員はもとより、広く管内法人企業の自己啓発活動を支援し、併せて広く地域住民への社会貢献活動を推進していく。

具体的には、

- 1、税務当局との協調性を保ちつつ、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。
- 2、税務コンプライアンス及び税務知識の普及向上と、納税意識の高揚に資する啓蒙・顕彰・教育・研修活動を行う。
- 3、管内法人企業のよりよき経営のためのセミナーや、公開講演会活動、大衆向けコンサート等を開催する。また従業員を含めた福利厚生制度の充実をサポートする。
- 4、法人会組織の基盤拡充のため会員のビジネスチャンス創出のサポート、福利厚生事業の推進、ゴルフコンペ、異業種交流会等、会員同士の親睦・交流の機会を創設して、身近な法人会としてのイメージアップを図り、併せて会員の増強を積極的に図る。今年度は5年連続となる会員増強を達成する。
- 5、愛の献血運動等を通じて、地域社会への幅広い貢献活動を行う。
- 6、青年部会、女性部会の活性化を図り、法人会組織の活発な活力源とする。
- 7、上記活動内容をホームページ・会報等により広報し法人会への理解を内外に深めさせる。

総じて、

以上の法人会活動を会員はもとより、一般市民にも判り易くアピールしつつ、且つ、もっと身近な存在に近づけて、社会的な認知度を高め、延いては会員増強にも繋げ、地元貢献度をアップさせ、併せて武雄法人会の組織を未来に向けて、盤石なものにしていきたい。

III. 事業計画

公益目的事業

1、適正な申告納税や税制全般並びに税務行政に関する調査研究及び提言活動を行う

- (1) 平成31年度税制改正に関するアンケート調査の実施
- (2) 平成31年度税制改正に関する要望事項の検討・討議と策定

- (3) 税制改正提言活動の実施（武雄・嬉野・鹿島の各市長、市議会議長宛）

2、税知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業を行う

- (1) 次世代を担う児童・生徒に対しての税知識の普及に関して
 - ① 納税啓発冊子「タックスファンドとケンタくん」の児童への配布
 - ② 小学校高学年を対象にした「租税教室」の実施
 - ③ 小学校高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の実施
 - ④ 中学生を対象にした「税に関する作文コンクール」開催のサポート
- (2) 税務コンプライアンスと納税意識の高揚により税務実務面からも税知識を深め、以て税務行政の円滑化を図る目的の事業に関して
 - ① 決算を迎える企業に対して四半期毎に決算事務説明会を開催する。
 - ② 新たに創設された 新設法人に対する企業会計及び法人会の説明会を開催する
 - ③ 全法人を対象とした税制改正説明会等の開催
 - ④ 税を考える週間（毎年11月11日～11月17日）における公開講演会の実施
 - ⑤ 税を考える週間に行う女性部会・青年部会に対する研修会（税務署長による税に関する講話会の開催）
 - ⑥ 当会が開催する各説明会において、広く税務知識と納税意識の高揚を図る。
 - ⑦ e - t a x のさらなる普及、消費税アップに伴う軽減税率その他税知識の向上について、広報誌やホームページで啓蒙活動を行う。年に2回発行する広報誌「ほうじん武雄」、（発行部数2000冊）、年4回発行の全法連広報誌「ほうじん」、（発行部数1600冊）において、関連記事の掲載を行う。
 - ⑧ 国税庁監修のコンプライアンスチェックシートの普及に努める。
- (3) 同種の目的を持つ特定団体への助成事業
（武雄税務署管内税務広報推進協議会の税務広報、租税教育推進事業への助成）

3、地域企業の健全な発展に寄与する事業

企業内における実務レベルでのスキルアップを図るための支援事業を開催する。

- (1) 新社会人セミナーの実施 新入社員に対して税知識の向上を図るほか、社会人としての接遇マナー等を教え、企業の人材教育の補完を行う。
- (2) パソコン等研修会の実施 ビジネスツールとしてのパソコン・タブレット端末等を自由に使いこなすための実戦的な講習会を開催して参加者のITスキルアップを図る。
- (3) 経営者向けのセミナーを開催する。

4、地域社会の繁栄に資する事業

- (1) 政治経済情勢等の時局をテーマにした学識経験者・ジャーナリスト・著名人等による有益な講演会を開催し、会員はもとより、一般市民をも含む幅広い参加を呼びかける。なお青年部会・女性部会でも同様に公開講演会を開催する。
- (2) セミプロのクラシック音楽集団「アルモニア管弦楽団」の演奏会を管内の小中学校2校で開催し、一般の人も含めてのコンサートを開催している。演奏会前には、税にまつわる講話を法人会青年部部員により行うことにより、児童・生徒の税知識の向上を図る活動も行う。今年度は11月に嬉野市立轟小、嬉野中で開催予定である。

- (3) 新作カレンダーを会員企業から提供して頂き、佐賀市で例年開催される年末助け合いバザーに出品、収益金を佐賀県共同募金協会（赤い羽根募金）に全額寄付を行う。
- (4) 地元の企業、ライオンズクラブ、薬剤師会等と連携して、愛の献血運動を実施する。開催地は武雄市・嬉野市・鹿島市の管内三市で、合計350名の採血を目標に行う。採血者には武雄法人会からボックスティッシュ・お菓子などのお礼の粗品を進呈する。

収 益 等 事 業

1, 会員のための福利厚生を支援する保険事業、会社を保全する保証制度の普及推進を図る事業を積極的に推進する

- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進を図る
- (2) ビジネスガードの普及推進を図る
- (3) がん保険・医療保険制度の普及推進を図る
- (4) 県連主管の貸倒保証制度（取引信用保険）の普及推進を図る
- (5) 規定に従い功労者に対する表彰事業を行う
- 会員企業の福利厚生の充実と関係団体の社業推進は当法人会にとっても密接不可分な関係にあり、紹介や帯同訪問をするなど積極的な推進支援を行っていききたい。

2, 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

- (1) 会員親睦・交流に関する事業
- ① 武雄税務署管内における広域の異業種交流会を開催する（年に3回）
- ② 法人会における会員親睦交流のためのゴルフコンペを開催する（年1回）
- ③ 青年部会・女性部会の管外視察研修旅行を行う
- ④ 総会終了後、「会員の集い」を開催し、情報交換と懇親を深める
- ⑤ 支部研修会を実施して後、一般参加者も含め引き続き昼食会や懇親会を開催し入会の勸奨や親睦を図る

特に、法人会の果たす役割として、管内企業間の密接な交流による地域内付加価値の創出と地域活性化は重要なテーマとして認識、さらなる親睦交流を深める機会を創設することとして、上記①、②を従来の枠内事業として付加したが軌道に乗ってきた。

- (2) 会員増強に関する事業
- ① 会員増強運動の実施
- 毎年9月から12月の間、会員増強運動を実施して増強に努めているが、新年度も積極的に展開する。純増目標5社とする。
- ② 支部役員会の開催
- 10支部の役員会においてブロック毎に会員増強について協議を行い、情報交換と勸奨活動を深める。
- ③ 増強についてのインセンティブ
- 会員増強功労者に対して表彰を行う
- 会員増強については、10年スパンで増減を振り返ると約500社の減少をみていることから、増加に転じた26年度以降に続き今期も5年連続で純増を図るべく積極的にアプローチしていくが、流通構造の変化から後継者不足も相俟って、小売業を中心として閉業される法人も数多く、当会の将来も見据えて危機感を持って獲得に動きたい。

また年二回発行している会報についても身近な記事を掲載して親しみやすい誌面作りをすることにより、当会の活動を広くアピールして、会員増強に繋げていく。

また会員増強を所管する組織委員会において、増強に効果をあげている法人会(熊本県山鹿市・菊池市)への視察研修活動を行う。

その他の事業

1, 大会・会議等への参加を通して法人会事業の充実発展に努める

- ① 全法連全国大会への参加（今年度は10月鳥取県境港市で開催）
- ② 青年部員の「全国青年の集い」への参加（10月に開催）
- ③ 女性部会員の「全国女性フォーラム」への参加 4月山梨県甲府市で開催
- ④ 九法連、県法連の定時総会への参加
- ⑤ 上記④に付随する委員会、部会会議、研修視察旅行等への参加
- ⑥ 県連の主催で昨年度よりインターネットで配信される各種セミナー・講演会の動画を会員・非会員の区別なく、リアルタイムで閲覧できるサービス「ビジネスオンデマンド」を開始しているが、当法人会において新たにW I Z B I Z社のビジネス情報のメールマガジン「よかばんた通信」の受信や、全国の加盟企業15万社に対して、情報発信や、販路拡大、コストダウン等の情報を入手できる付加価値サービスを付け加え、企業経営のサポートを推し進める。
- ⑦ 武雄間税会が主催する「間税研修会・利き酒の会」について後援サポートする。
- ⑧ 嬉野市商工会が主催する塩田経済同友会の講演会について後援サポートする。

2, 会務運営管理と効率化について

公益社団法人としての事業の健全且つ円滑な運営に向けて、内部統制とガバナンスの強化に努めると共に、事務局運営の合理化と効率化を図る。

- ① 諸会議
- i、定時総会
- ii、正副会長会議・理事会
- iii、各委員会
- iv、青年部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）社会貢献プロジェクト委員会
- v、女性部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）社会貢献プロジェクト委員会
- vi、支部役員会・支部研修会
- ② 事務局会議
- i、全法連事務局研修会
- ii、県連事務局会議、女性職員事務情報交換会
- iii、上記に付随する研修会及び会議

以 上

平成30年3月3日

文責・策定責任者 専務理事 尾形民生

平成30年度 収支予算書（総括表）

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I．一般正味財産増減の部				
1．経常増減の部				
（1）経常収益				
基本財産運用益	1,300	1,250	50	
基本財産受取利息	1,300	1,250	50	基本財産500万円に対する預金利息
特定資産運用益	200	300	△ 100	
特定資産受取利息	200	300	△ 100	特定預金利息
受取会費	8,350,000	8,200,000	150,000	
正会員受取会費	8,200,000	8,100,000	100,000	年会費収入
賛助会員受取会費	150,000	100,000	50,000	〃（支店・個人）会費収入
事業収益	1,100,000	1,080,000	20,000	
研修事業収益	0	0	0	
広報事業収益	100,000	80,000	20,000	ほうじん武雄広告料（年2回）
会員親睦事業収益	1,000,000	1,000,000	0	会員の集い、異業種交流、交流コンパ他
受取補助金	13,975,400	13,629,200	346,200	
受取全法連補助金振替額	13,210,400	12,719,200	491,200	全法連より助成金
受取県連補助金	765,000	910,000	△ 145,000	県連より補助金
受取負担金	330,000	330,000	0	
青年・女性部会負担金	330,000	330,000	0	青年・女性部会年会費
雑収益	800,050	800,100	△ 50	
受取利息	50	100	△ 50	預金利息
雑収益	800,000	800,000	0	福利厚生・組織部門及び会議時当日会費他
経 常 収 益 計	24,556,950	24,040,850	516,100	
（2）経常費用				
1．事業費	18,932,400	18,306,600	625,800	
役員報酬	3,420,000	3,420,000	0	
給与手当	2,584,000	2,508,000	76,000	
福利厚生費	988,000	988,000	0	職員法定福利費他（従事割合）
会議費	2,700,000	2,700,000	0	研修・組織・厚生委員会、会員交流会他
旅費交通費	1,855,000	1,652,000	203,000	業務に係る旅費・講師旅費（従事割合）
通信運搬費	1,012,000	1,062,000	△ 50,000	各種研修会案内等（従事割合）
消耗品費	304,000	304,000	0	コピー用紙・封筒他（従事割合）
水道光熱費	121,600	114,000	7,600	事務所に係る電気・水道料他（従事割合）
図書印刷費	460,000	400,000	60,000	研修案内状・資料印刷等（従事割合）
広報誌発行費	501,600	395,200	106,400	広報誌発行印刷等
諸謝金	2,400,000	2,300,000	100,000	講師に対する講演料等の謝礼金
支払負担金	22,800	22,800	0	各種団体との共催事業に係る負担金
事務委託費	68,400	68,400	0	商工会等への業務委託費（従事割合）
会場費	365,000	365,000	0	研修会等に係る会場費・設備等使用料
広告宣伝費	22,800	38,000	△ 15,200	広報費用（従事割合）
記念品費	800,000	700,000	100,000	各事業に関する記念品・粗品等
リース料	380,000	380,000	0	コピー機・パソコン他のリース料（従事割合）
賃借料	547,200	547,200	0	事務所・駐車場の賃借料（従事割合）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
修繕費	38,000	38,000	0	（従事割合）
支払手数料	190,000	228,000	△ 38,000	会費自振手数料・振込手数料他（従事割合）
雑費	152,000	76,000	76,000	ジャンパークリーニング代他（従事割合）
2．管理費	5,624,550	5,734,250	△ 109,700	
役員報酬	1,080,000	1,080,000	0	（従事割合）
給料手当	816,000	792,000	24,000	（従事割合）
福利厚生費	312,000	312,000	0	（従事割合）
会議費	800,000	850,000	△ 50,000	総会・委員会・各種会員交流会他
旅費交通費	300,000	400,000	△ 100,000	（従事割合）
通信運搬費	300,000	300,000	0	（従事割合）
消耗品費	96,000	96,000	0	（従事割合）
水道光熱費	38,400	36,000	2,400	（従事割合）
図書印刷費	150,000	200,000	△ 50,000	（従事割合）
広報誌発行費	158,400	124,800	33,600	（従事割合）
諸謝金	350,000	350,000	0	委託税理士報酬
支払負担金	500,000	500,000	0	県連会費（青年・女性部会含む）他
事務委託費	21,600	21,600	0	（従事割合）
会場費	200,000	200,000	0	諸会議（本会・支部に係る会場費
広告宣伝費	7,200	12,000	△ 4,800	（従事割合）
渉外慶弔費	50,000	60,000	△ 10,000	役員等の慶弔費
リース料	120,000	120,000	0	（従事割合）
賃借料	172,800	172,800	0	（従事割合）
修繕費	12,000	12,000	0	（従事割合）
支払手数料	100,000	72,000	28,000	（従事割合）
雑費	40,150	23,050	17,100	（従事割合）
経 常 費 用 計	24,556,950	24,040,850	516,100	
当期経常増減額	0	0	0	
2．経常外増減の部				
（1）経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
（2）経常外費用				
法人税及び住民税	0	0	0	
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	10,406,066	9,453,937	952,129	
一般正味財産期末残高	10,406,066	9,453,937	952,129	
II．指定正味財産増減の部				
受取補助金等	13,210,400	12,719,200	491,200	
受取全法連助成金	13,210,400	12,719,200	491,200	
一般正味財産への振替額	△ 13,210,400	△ 12,719,200	△ 491,200	
一般正味財産への振替額	△ 13,210,400	△ 12,719,200	△ 491,200	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III．正味財産期末残高	10,406,066	9,163,997	952,129	

収支予算案内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	小 計	他 1	他 2	共 通		
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	1,300	0	0	0	0	1,300
基本財産受取利息	0	0	1,300	0	0	0	0	1,300
特定資産運用益	0	0	200	0	0	0	0	200
特定資産受取利息	0	0	200				0	200
受取会費	0	0	835,000	0	0	2,922,500	2,922,500	8,350,000
正会員受取会費	0	0	820,000	0	0	2,870,000	2,870,000	8,200,000
賛助会員受取会費	0	0	15,000	0	0	52,500	52,500	150,000
事業収益	46,000	23,000	69,000	1,000	1,006,000	0	1,007,000	1,100,000
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
広報事業収益	46,000	23,000	69,000	1,000	6,000	0	7,000	100,000
会員親睦事業収益	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000
受取補助金等	0	0	13,410,400	0	0	0	0	565,000
受取全法連補助金振替額	0	0	13,210,400	0	0	0	0	13,210,400
受取果連補助金	0	0	200,000	0	0	0	0	765,000
受取負担金	0	0	0	0	330,000	0	330,000	330,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	330,000	0	330,000	330,000
雑収益	0	0	0	300,000	200,000	0	500,000	800,050
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	50
雑収益	0	0	0	300,000	200,000	0	500,000	300,000
経 常 収 益 計	46,000	23,000	14,246,900	301,000	1,536,000	2,922,500	4,759,500	24,556,950
(2) 経常費用								
事業費	8,808,400	6,072,800	14,881,200	303,600	3,747,600	0	4,051,200	18,932,400
役員報酬	2,070,000	1,035,000	3,105,000	45,000	270,000	0	315,000	3,420,000
給与手当	1,564,000	782,000	2,346,000	34,000	204,000	0	238,000	2,584,000
福利厚生費	598,000	299,000	897,000	13,000	78,000	0	91,000	988,000
会議費	800,000	200,000	1,000,000	100,000	1,600,000	0	1,700,000	2,700,000
旅費交通費	589,000	349,500	938,500	26,500	890,000	0	916,500	1,855,000
通信運搬費	457,000	453,500	910,500	4,500	97,000	0	101,500	1,012,000
消耗品費	184,000	92,000	276,000	4,000	24,000	0	28,000	304,000
水道光熱費	73,600	36,800	110,400	1,600	9,600	0	11,200	121,600
図書印刷費	250,000	200,000	450,000	0	10,000	0	10,000	460,000
広報誌発行費	303,600	151,800	455,400	6,600	39,600	0	46,200	501,600
諸謝金	600,000	1,700,000	2,300,000	0	100,000	0	100,000	2,400,000
支払負担金	22,800	0	22,800	0	0	0	0	22,800
事務委託費	41,400	20,700	62,100	900	5,400	0	6,300	68,400
会場費	200,000	150,000	350,000	0	15,000	0	15,000	365,000
広告宣伝費	13,800	6,900	20,700	300	1,800	0	2,100	22,800
記念品費	250,000	200,000	450,000	50,000	300,000	0	350,000	800,000
リース料	230,000	115,000	345,000	5,000	30,000	0	35,000	380,000
賃借料	331,200	165,600	496,800	7,200	43,200	0	50,400	547,200
修繕費	23,000	11,500	34,500	500	3,000	0	3,500	38,000
支払手数料	115,000	57,500	172,500	2,500	15,000	0	17,500	190,000
雑費	92,000	46,000	138,000	2,000	12,000	0	14,000	152,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	5,624,550
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	1,080,000
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	816,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	312,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	800,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	300,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	300,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	96,000
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	38,400
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	150,000
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	0	158,400
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	350,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	500,000
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	21,600
会場費	0	0	0	0	0	0	0	200,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	7,200
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	50,000
リース料	0	0	0	0	0	0	0	120,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	172,800
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	12,000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	100,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	40,150
経 常 費 用 計	8,808,400	6,072,800	14,881,200	303,600	3,747,600	0	4,051,200	24,556,950
当期経常増減額	△ 8,762,400	△ 6,049,800	△ 565,300	△ 2,600	△ 2,211,600	2,922,500	708,300	0
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	354,150	0	0	△ 354,150	△ 354,150	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,762,400	△ 6,049,800	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	354,150	△ 143,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	10,406,066
一般正味財産期末残高	△ 8,762,400	△ 6,049,800	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	354,150	10,406,066
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	13,210,400	0	0	0	0	13,210,400
受取全法連助成金	0	0	13,210,400	0	0	0	0	13,210,400
一般正味財産への振替額	0	0	△13,210,400	0	0	0	0	△13,210,400
一般正味財産への振替額	0	0	△13,210,400	0	0	0	0	△13,210,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 8,762,400	△ 6,049,800	14,601,050	△ 211,150	△ 2,600	△ 2,211,600	2,568,350	354,150	10,263,066

表彰者

(順不同・敬称略)

MEMO

○全法連表彰（伝達） 功労者表彰

功勞者表彰

山口康雄
石丸清

(株) 連合運輸
(株) 石丸建設

○県連表彰（伝達） 功労者表彰

功勞者表彰

角		良	孝
光	武	信	雄
矢	野	善	紀

角味噌醤油(株)
光武製菓(株)
矢野酒造(株)

○单位会表彰 功劳者表彰

功 劳 者 表 彰

該当なし

感謝狀

上野啓一

祐徳薬品工業(株)

○会 員 推 進 表 彰

平 岡 清 宏
桑 原 泰 蔵
宮 副 敏 行
白 浜 はるみ

(株)橋口組
桑原税理士事務所
(有)宮副建設
大同生命保険(株)

○大型保障制度推進表彰

○福利厚生制度推進表彰

